

2015 年 10 月 2 日

エフセキュア、iOS 9 ユーザ向けに 無料広告ブロックアプリを発表

(2015 年 9 月 29 日ヘルシンキ発 - フィンランド本社発表資料抄訳)

エフセキュアの「AdBlocker」、データ量浪費と閲覧スピードのダウンにつながる、ユーザへの配慮が不十分なオンライン広告の改善を目指す。

エフセキュアは、コンテンツ・プロバイダーがユーザフレンドリーなオンライン広告に取り組むきっかけとなることを願い、広告ブロックアプリを新たにリリースしました。エフセキュアの新アプリ F-Secure AdBlocker は、既知の広告サーバからのトラフィックをブロックし、データ使用量の節約と閲覧スピードの向上を実現する無料ツールです。

操作が簡単な無料アプリ F-Secure AdBlocker は、オンライン広告主からのトラフィックをフィルター機能で選別します。広告ブロックアプリによって、オンラインパブリッシャーは今年 220 億ドルのコストを無駄にする見込みであると発表した最近のレポート*を受けて、広告ブロックアプリへの注目が高まっています。一方、エフセキュアラボが最近行った調査では、オンライン広告の実施が、ユーザにとって時間やデータ量の浪費という形で負担となっていることが判明しています。エフセキュアラボでは、サードパーティのトラッキングをブロックすることが、Alexa でトップサイト入りした ニュースサイトの閲覧にどのような影響を与えるかについて調べました。調査結果から、エフセキュアの Freedom VPN に搭載されているトラッキングブロック機能を使用することで、データ使用量と Web ページの読み込み時間の両方を削減できる**ことが明らかになりました。

エフセキュアのセキュリティアドバイザーであるショーン・サリバンは、エフセキュアが今回行った調査は、オンライン広告への露出をユーザ自身がコントロールする必要性を示していると述べています。「ほかのタイプのメディアでは、広告を規制する様々な措置がとられています。ですから、ネットの広告をユーザ自身がコントロールする必要はないという考えは、ばかげています。例えば、テレビコマーシャルの場合、視聴者が音量を下げるのは全く OK ですし、コマーシャルの過度な音量は控えるよう、規制されているケースも多いのです。デジタルメディアに広告ブロックアプリを提供することは、テレビコマーシャルの音量を下げるのと同じような手段を、ユーザに提供するだけのことなのです」

F-Secure AdBlocker は、Safari で不要な広告をブロックし、閲覧スピードの向上と帯域幅の節約を実現します。当製品は Apple 社が iOS 9 に新たに搭載したコンテンツブロック機能に基づいており、エフセキュアの Security Cloud が装備するフィルター機能を使用します。Security Cloud に保存された既知の広告サーバのリストに基づいて、リスト上の広告サーバから送信されたコンテンツを、端末の F-Secure AdBlocker がブロックする仕組みになっています。不要な広告をブロックすることによって、Web ページの読み取りの際、ユーザの携帯端末はデータ使用量を削減することができ、Web ページの表示速度の向上と帯域幅の節約を実現します。

エフセキュア・ラボのデータは、トラッキングと広告ネットワークが World Wide Web の最も頻繁に利用される部分であり、トップ 100 のドメインの半数以上が広告とトラッキング専用になっています***。

F-Secure AdBlocker が意図すること、それは、デジタルパブリッシャーの収入源となる広告をネット上からなくしてしまうことではなく、ユーザに配慮したオンライン広告の取り組みを促すことだとサリバンは述べています。「ユーザがオンライン広告をブロックしたいと思うのは、注意が散漫になり閲覧スピードも遅くなる、大量の派手なバナー広告を望んでいないためです。しかし、これはユーザが広告を受け入れないというわけではありません。例えば YouTube の映画の予告編は人気がありますし、私もオンライン広告から、Podcast やネット記事のスポンサー企業について多くのことを学んでいます。広告ブロックアプリは、オンライン広告主にとって、ユーザが無視してブロックしたい広告ではなく、ユーザが望むコンテンツを作るきっかけとして受け止められることを願っています」

F-Secure AdBlocker は、Safari や Safari View を使用するアプリでの不要な広告をブロックするための無料アプリです。F-Secure AdBlocker は Apple 社の App Store で入手可能で、iOS 9 や ARM64 (iPhone 5S およびそれ以降のモデル、iPad Mini・Retina 3 およびそれ以降のモデル、iPad Air およびそれ以降のモデル、第 6 世代 iPod touch を含む) を搭載した Apple 端末で動作します。

*出典：<http://blog.pagefair.com/2015/ad-blocking-report/>

**出典：<https://labsblog.f-secure.com/2015/09/11/freedom-tracking-protection-comparison/>

**出典：9月15日から22日までの間にエフセキュア・ラボによって収集、観測されたデータ

詳細情報:

Freedome https://www.f-secure.com/ja_JP/web/home_jp/freedome

F-Secure AdBlocker https://www.f-secure.com/en/web/home_global/adblocker

*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



<http://www.f-secure.co.jp/>

F-Secure – Switch on freedom

エフセキュアは、25年以上にわたり世界中の数千万人もの人々をオンラインの脅威から守ってきました。弊社の受賞歴のある製品は、クライムウェアから企業を標的としたサイバー攻撃に至るまで、あらゆる脅威から人々と企業を守っており、40カ国を超える国々に広がる6000以上のリセラー、200以上の通信事業者から購入することができます。弊社の使命は、人々が周りの世界と安全につながるができるように支援することです。この動きに参加し、自由のために闘いましょう。1988年創業のエフセキュアは、NASDAQ OMX Helsinki Ltd に上場しています。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2014年5月に日本法人設立満15周年を迎えました。

会社名: エフセキュア株式会社
カンントリーマネージャ: キース・マーティン
所在地: 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F
設立: 1999年5月
事業内容: セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社
マーケティング部

Tel: 03-3556-6301 Fax: 03-3556-6295

Email: japan@f-secure.co.jp

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F

URL: <http://www.f-secure.com>

Blog: <http://blog.f-secure.jp>